

# 佐賀県杵島工業用水道事業の紹介

## ○事業の趣旨

杵島工業用水道事業は、昭和30年代のエネルギー革命に伴う国の石炭政策によって、杵島地区三町（江北町、大町町、北方町）の基幹産業であった石炭産業が崩壊し、杵島、明治西杵炭鉱の企業ぐるみの閉山により、地域に大きな社会的、経済的問題を投げかけた。

当地域の再建、振興を図るには、石炭産業に変わる他産業の企業誘致を積極的に推進し、産業形態の再編成を行うにあたり、産業基盤整備の一環として工業用水の確保が緊要となったため、三町で杵島工業用水道企業団を設立して、地域の発展に資する目的で実施されたものである。

## ○事業の経緯

杵島工業用水道事業は、昭和47年10月佐賀土地改良区の嘉瀬川よりの取水同意、昭和47年11月杵島工業用水道企業団設立、昭和48年3月通商産業省の工業用水道事業の承認を受け事業に着手、送、配水管の布設工事、浄水場、配水池工事等を実施し、昭和52年7月建設省の水利使用許可を受け、昭和53年9月より大町町の一部までの給水を開始した。

ついで、昭和53年度末に北方町までの配水管布設工事を終り、7ヶ年で全事業を完了し、昭和54年4月1日より全部給水を開始した。

その後、昭和59年度に工業用水の安定供給を目的に貯水量6,000m<sup>3</sup>の配水池を増設し、平成14年度、平成15年度において、電気計装設備及び浄水機器等の施設の大規模更新事業を実施した。

事業運営にあたっては、建設改良費の増大等による厳しい経営状況を踏まえ、今後も経営健全に努めていく。

## ○ユーザーの概要

(平成20年9月末現在)

業種	給水件数	契約水量 (m <sup>3</sup> /日)
食料品	4	1,040
衣服・その他繊維	1	300
金属製品	2	1,090
電子部品・デバイス	3	4,550
合計	10	6,980

## ○事業の特徴

- ・水源である嘉瀬川は、集中豪雨時には濁水するものの比較的安定した水質である。
- ・取水口と浄水場が同一場所なので、管理面において有意な施設である。

## ○工業用水道施設の概要

施設	主要施設	形状寸法	数量
取水施設	取水口	1.50m×0.5m×5.0m	1式
	沈砂池	78m <sup>3</sup> /池	1池
	取水ポンプ	横軸片吸込渦巻ポンプ	3台
浄水施設	着水井	42.84m <sup>3</sup> /池 6.2分/池	1池
	急速攪拌池	12.52m <sup>3</sup> /池	2池
	フロック形成池	129.10m <sup>3</sup> /池	2池
	沈澱池	572.4m <sup>3</sup> /池 82.4分/池	2池
	薬品注入設備	PAC貯蔵槽 6.0m <sup>3</sup>	2槽
	電気計装設備	受配電, 中央監視, 計装設備等	1式
	管理本館	事務室, 電気室, 操作室等	1式
送水施設	浄水池	224m <sup>3</sup> /池 32分/池	2池
	送水ポンプ	横軸片吸込多段タービンポンプ	3台
配水施設	送水管	ダクタイル鋳鉄管, 鋼管 φ450	15km
	No.1. 2 配水池	850.5m <sup>3</sup> /池 122分/池	2池
	No. 3 配水池	PCタンク 6,000m <sup>3</sup>	1池
汚泥処理施設	配水管・配水管支管	ダクタイル鋳鉄管, 鋼管 φ450~φ50	15km
	汚泥処理場	RC造り 540m <sup>3</sup> /池	2池
	汚泥ポンプ	φ80×0.5m <sup>3</sup> /分×3.7kW	1台
	水中ポンプ	φ80×0.5m <sup>3</sup> /分×3.7kW	2台

○給水系統を含む給水区域図

